



プロデュース
関宏光 & 佐々木晶二

Jsurrpまちづくりカレッジ 2018プログラム

PrgNo.2018-001

プランニングの“これまで”と“これから”

～ 都市制度の系譜とこれからの都市計画理論 ～

都市にまつわる制度(以下、都市制度)は、年を重ねるたびに多様化・高度化し、推進力をもった取組みが増えている。それに伴い、それを使いこなす側の力量の向上も求められる中、多様化・高度化する都市制度の課題を認識し、その場に合わせた創意工夫を凝らすなど、技術開発も盛んである。

本講座では、都市制度の系譜をたどりながら、制度創設の背景や今日に至る取組みの発展性を認識しつつ、近年潮流となっている取組みに焦点を当てる。現場において、都市制度がどのような役割、効果を発現し、プラン立案者側が都市制度をどう使い、どのように創意工夫しているのか、また現在どのような課題があるのか、参加者と一緒に考え、これからのプランニングを探る。

対象

民間プランナー、行政職員、学生・院生、デベロッパーの方など、
都市計画に関係や関心のある方すべてが対象

受講料

全5回 一般20,000円／会員12,000円／学生5,000円

◆上記会員は、賛助会員を含みます。
◆Jsurrpまちづくりカレッジは、日本都市計画家協会の会員でない方も受講できます。

■プログラム(PrgNo.2018-001)日程

第1回	9月5日(水) 19:00～21:00 (20:30～21:00 受講者交流会)	
	都市にまつわる制度の系譜	講師:佐々木 晶二/元国土交通省
第2回	9月20日(木) 19:00～21:00	
	大都市中心部の都市再生の潮流	講師:田島 泰/ (株)日本設計 常務執行役員 都市計画群長
第3回	10月2日(火) 19:00～21:00	
	エリアリノベーションの現場からみた都市計画への課題と期待	講師:嶋田 洋平/らいおん建築事務所 代表取締役
第4回	10月30日(火) 19:00～21:00	
	観光手法と都市計画手法を活かした地域産業の活性化	講師:川原 晋/首都大学東京 都市環境学部観光科学科 教授
第5回	11月19日(月) 19:00～21:00	
	郊外住宅地・団地の形成と再生	講師:中西 正彦/横浜市立大学 国際総合科学学部まちづくりコース 准教授



プロデュース



関 宏光
(株)都市環境研究所
研究員



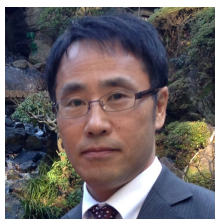
佐々木 晶二
元国土交通省

講師紹介



佐々木 晶二/元国土交通省

1982年建設省入省、1988年米国アーバン・インスティテュート客員研究員、兵庫県まちづくり復興担当部長、国土交通省都市局まちづくり推進課長、内閣府防災担当審議官、国土交通政策研究所長を歴任。現在、筑波大学システム情報工学研究科非常勤講師。主な著書に『政策課題別都市計画制度徹底活用法』(ぎょうせいM2015)、『いちからわかる知識&雑学シリーズ 都市計画のキホン』(ぎょうせい、2017)



田島 泰/(株)日本設計 常務執行役員 都市計画群長

1959年横浜生まれ。東京大学工学部建築学科卒業後、(株)大高建築設計事務所を経て、2005年より(株)日本設計所属。みなとみらい21地区や国内外のスマートシティ、東京都心地区の都市再生事業等に関わる。主な著書に『日本の街を美しくする』(共著:学芸出版社、2006)、『スマートシティ時代のサステナブル都市・建築デザイン』(共著:彰国社、2014)



嶋田 洋平/らいおん建築事務所 代表取締役

1976年福岡県生まれ。2008年らいおん建築事務所を設立。全国各地で縮退エリアにおけるリノベーションまちづくりによる再生事業を行っている。北九州市小倉魚町のリノベーションまちづくりの取り組みの実績によって、「国土交通大臣賞」「日本建築学会賞教育賞」を受賞。著書に「ほしい暮らしは自分でつくる ぼくらのリノベーションまちづくり」(日経BP社)。日経アーキテクチャ「アーキテクト・オブ・ザ・イヤー2017」第2位に選定。



川原 晋/首都大学東京 都市環境学部観光科学科 教授

1970年福岡市生まれ。早稲田大学建築学科、同大学院卒、(株)AUR建築・都市・研究コンサルタント等を経て2009年より現職。質の高い環境形成を基礎に観光振興や産業振興を進める観光まちづくりの研究と実践に取り組む。自治体の景観アドバイザー、観光戦略策定委員など。鶴岡市山王商店街まちづくりでJsulp楠本羊二賞優秀賞(2012)。山口県長門湯本温泉観光まちづくり、おたオープンファクトリー等に関わる。日本建築学会地域観光プランニング小委員会主査(2013~2016)。主な著書に『住民主体の都市計画』(共著、学芸出版社、2009)。



中西 正彦/横浜市立大学国際総合科学学部まちづくりコース 准教授

2000年東京工業大学大学院博士課程修了、日本学術振興会特別研究員、東京工業大学大学院社会理工学研究科助教等を経て、2013年4月から現職。博士(工学)。専門分野は都市計画・土地利用計画。制度論・計画論研究、自治体の都市計画審議会委員等の他、近年は郊外住宅地の活性化に取り組む。主な著書に『都市縮小時代の土地利用計画:多様な都市空間創出へ向けた課題と対応策』(共著、学芸出版社、2017)

認定NPO日本都市計画家協会

千代田区神田小川町2-10 香取ビルアネックス2階

お申し込み方法

お申し込みはWebで「Peatix」、「まちづくりカレッジ」と検索の上、申し込みフォームに従ってお申し込み下さい。

2018年8月31日(金)
定員35名

締切



会場

City Lab TOKYO
中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6F
銀座線「京橋駅」直結、東京駅から徒歩8分
<http://tokyo-sg.com>

